

札幌市CNG車普及促進計画概要

○実施地域：札幌市全域

○CNG車普及促進に向けた考え方

地球環境が主要テーマの1つである北海道洞爺湖サミットの開催にあたり、常に新しい時代に対応した世界に誇れる環境都市を目指している札幌市では、CNG車普及促進モデル事業を実施し、低公害車の普及を更に促進するとともに、総合的な交通施策を積極的に推進する。

○CNG車普及促進モデル事業の概要

CNG車普及促進モデル事業では、平成22年度までに150台の天然ガス自動車を新たに普及することを目標に、関係者と連携を図りつつ、充填設備の充実などの天然ガス自動車の導入環境を整備するとともに、札幌市において天然ガストラック・バスの導入に係る補助制度を創設し、天然ガス自動車の普及を促進する。

○協議会メンバー

- ・地方公共団体：北海道、札幌市
- ・一般ガス事業者：北海道ガス(株)
- ・導入予定事業者：佐川急便(株)、札幌通運(株)、(株)シズナイロゴス、
武田運輸(株)、日本通運(株)、ヤマト運輸(株)、
(社)北海道トラック協会、(社)札幌地区トラック協会、
(社)北海道バス協会
- ・荷主事業者：北海道百貨店協会、札幌市商店街振興組合連合会
- ・国土交通省：北海道運輸局

○CNG車導入計画（平成20年度～22年度）

計 150台（年間 50台）

○CNGスタンドの整備計画等

平成20年5月時点で6箇所設置済み。平成22年度までに1箇所新設し、1箇所増設・改良。

○大気汚染改善効果

NOx：年間3,900kg削減、PM：年間600kg削減

○今年度開催予定の広報活動等

- ・「北海道洞爺湖サミット記念 環境総合展2008」
内容：CNGモデル事業のパネル展示、CNG車の展示・試乗会
時期：平成20年6月19日（木）～21日（土）
場所：札幌ドーム
- ・天然ガス自動車補助制度説明会
時期：平成20年6月4日（水）
場所：札幌市役所12階会議室